

第3回入間市地域公共交通協議会意見への対応

	発言委員	意見・発言	対応
公共交通における課題	芳賀委員	バス停整備（屋根、駐輪場等）や送迎用駐車スペースなど、インフラが不足しているという課題も追加してほしい。	資料-2参照
公共交通におけるコンセプト	小嶋副会長	「まちづくりとの連携・整合」の部分で、具体的な目標に書かれていない。	資料-2参照
	久保田会長	入間市における上位計画等について、次回協議会で紹介頂きたい。	
基本方針	山崎委員	「地域企業との連携」「民間送迎バスの利用」について、事例はあるのか。実現の可能性はどうか。	—
	久保田会長	可能性を追求しながら、継続的に検討していく。	—
	茂木委員	路線の充実を図る中で、経費も考えなければならない。経費がかかるからできないということでは勿体ない。	—
今後の議論の方向性	久保田会長	ていーろーどは、「公共交通」として「市民の移動を支援する」という位置付けで、今後、議論を進める。	本資料 P.2 参照
		目標の設定が必要となってくる。次回協議会で、他市の状況を紹介頂きたい。	

埼玉県内におけるコミュニティバス導入市町における設定目標

市町名	計画等	設定目標
さいたま市	コミュニティバス等 導入ガイドライン (H23.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・本格運行開始後、2年間のうち、いずれか1年の収支率[*]が40%以上であること ⇒<u>運行継続</u> ・本格運行開始後、2年間連続して、収支率が40%を下回っている。 ⇒<u>運行廃止</u> ・運行継続の基準は満たしているが、地域に運行改善の意思がある。 ⇒<u>運行改善</u> ※収支率＝運賃収入／運行経費
熊谷市	熊谷市地域公共交通 網形成計画 (H28.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通に満足している市民の割合 現状 (H26) 49.5% ⇒ H34 55% ・乗継拠点・乗継ポイントでの待合空間の整備箇所数 現状 (H27) 1箇所 ⇒ H34 6箇所 ・外出困難度[*] 現状 (H27) 33.5% ⇒ H34 25.1% ※外出困難度： 市民アンケートにおいて、「外出に困ることがよくある」「外出に困ることがたまにある」と回答した方の割合
上尾市	上尾市地域公共交通 網形成計画 (H27.9)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通の利用者数 ・地域公共交通の整備による高齢者等の外出機会の推移 ・地域公共交通の収支状況 ・地域公共交通の利用者満足度 いずれも H25 実績より「増加」を目標とする
春日部市	春日部市地域公共交通 網形成計画	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通空白地域の解消 現状 1,169ha ⇒ 616ha (H28 以降) ・公共交通利用者数 現状 3,620万人／年を維持 ・公共交通に関する満足度（市民意識調査） 現状 (H25) 14.4% ⇒ 24.4% ・公共交通における行政経費を減らす（営業係数[*]） 現状 (H25) 460 ⇒ 400 ※営業係数：100円の営業収入を得るのにどれだけの営業費用を要するか

市町名	計画等	設定目標
越谷市	越谷市地域公共交通網形成計画 (H28.3)	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の満足度 現状 75% ⇒ H32 85% 乗合交通利用圏域の面積カバー率 現状 71.2% ⇒ 増加 (H32) 公共交通（鉄道、バス、タクシー）一日平均利用者数 現状 297千人 ⇒ 増加 (H32)
小川町	小川町地域公共交通網形成計画 (H28.3)	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の満足度（不満・やや不満の割合） 現状 (H27) 29.7% ⇒ 現況より改善 (H32) 公共交通利用者数 H26の利用者数 ⇒ 現状維持 (H32) 利用促進活動実施回数 現状 (H27) 0回 ⇒ 10回 (H32)
鳩山町	鳩山町地域公共交通網形成計画 (H28.3)	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通利用者数（バス、デマンドタクシー） 現状 (H26) 3,085人/日 ⇒ H32 3,409人/日 乗り継ぎターミナルの設置 現状 なし ⇒ 3箇所 (H32) 町営路線と民営路線の同一運賃体系の実現 他
東秩父村	東秩父村地域公共交通網形成計画 (H27.4)	<p>いずれも対前年増加</p> <ul style="list-style-type: none"> バス利用者数の増加 公共交通満足度の増加

- 利用者満足度、利用者数を目標にしていることが多い
- 具体的に数値目標を定めているところもあれば、数値は示さずに「増加」「現状維持」としているところもある